

「動物達の SOS 展 ミッションラリー」を実施して

百武真梨子

(横浜市立野毛山動物園)

野毛山動物園では毎年 3 月に「動物たちの SOS 展 ～守ろう生物多様性～」というイベントを開催しており、2021 年度からは園内を巡りながら動物たちの SOS を伝える催しを実施している。2021 年度には「クイズラリー」、2022 年度には「ミッションラリー」として行った。ここでは 2 年間の実施内容と改善点、今後の課題について報告する。まずは、ラリーの内容について、2021 年度には参加者から難しすぎるとの意見があり、正解にたどり着けないといった問題があった。これに対処するため、2022 年度にはミッションの趣旨をより詳細に説明するようにした。その結果、多くの参加者が内容を理解しやすくなり、不正解の件数も減少した。ただし、説明量が増えたため、説明時間が長くなってしまった。来年度に向けては、口頭説明と文章説明のバランスを見直す必要がある。ラリー用紙の配布場所については、2021 年度には園内各所で配布したが、2022 年度にはスタート地点とゴール地点を同じにし、さらに途中から入口近くで配布した。この方法により、入園後すぐにイベントを知ってもらうことができ、参加率が向上した。来年度もこの方法を継続したいと考えている。また、アンケート結果から、多くの来園者が園内でイベントを知ったと回答しているため、来年度は事前の周知活動を強化し、来園者が早くからイベントに気付けるようにしたいと考えている。今後も「SOS ミッションラリー」を通じて、来園者が楽しみながら動物について学べるよう、今回の検討事項を活かし、次回開催に臨みたい。